

適切な意思決定支援に関する指針

案浦クリニックは、患者様が適切な意思決定をすることができるように、以下の指針を定めます。

【基本方針】

人生の最終段階を迎える患者様がその人らしい最期を迎えられるよう、医師をはじめとする多職種にて構成される医療・ケアチームで、患者様・ご家族様等に対し適切な説明と話し合いを行い、患者様本人の意思決定を尊重した医療・ケアを提供します。

【人生の最終段階の定義】

人生の最終段階の定義とは、患者様の状態を踏まえて、医療・ケアチームにて判断します。

【人生の最終段階における医療・ケアの在り方】

医師等の医療従事者から適切な情報の提供と説明がなされ、それに基づいて患者様本人が医療・ケアチームと十分な話し合いを行い、ご本人様による意思決定を基本としたうえで、人生の最終段階における医療・ケアを進めていきます。

意思は変化しうるものであることを踏まえ、ご本人様やご家族様との話し合いが繰り返し行われるようにします。

人生の最終段階における医療・ケアの開始・不開始、変更、中止等は、医療・ケアチームによって医学的妥当性と適切性を基に慎重に判断します。

ご本人様の意思確認ができない場合は、以下の手順により、ご本人様にとって最善の方針を決定します。

- ・ご家族様等がご本人様の意思を推定できる場合は、その推定意思を尊重します。
- ・ご家族様等がご本人様の意思を推定できない場合は、ご本人様に代わる者としてご家族様等と十分に話し合います。
- ・ご家族様等がない場合およびご家族様等が判断を医療・ケアチームに委ねる場合は、医療・ケアチームの中で十分に話し合います。

医療法人案浦クリニック
理事長 案浦康高